

關屋敏子 せきや 聲樂家。明治二十七年二月十一日東京生れ。昭和十六年十一月二十一日自殺（一九〇四—）。幼時より二浦環の師事。また作曲は小松耕輔の學ぶ。東京音楽學校中退。昭和二年渡歐、スカラ座の試験に合格し、パリ・タマシナとて各地で活躍。のち再度歐米を自作を含む日本歌曲で紹介。九年歸國、自作歌劇「お夏狂亂」を發表。

文獻、久保田繁吉編『歌聖關屋敏子と女史』(昭和十七年二月二十一日破邪堂(株)等。

